

平成22年度9月補正予算の概要

□一般会計

総額

204,000千円

(単位：千円)

補正前	補正	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
234,000,000	204,000	234,204,000	155,300	48,700

*歳入予算

(単位：千円)

主な内容

- | | |
|---------|--------|
| 1 国庫支出金 | 22,160 |
| 2 県支出金 | 59,640 |
| 3 繰越金 | 48,700 |
| 4 諸収入 | 73,500 |

国庫補助金	7,260
国庫委託金	14,900
県補助金	59,640
前年度剰余金	48,700
日本宝くじ協会助成金	73,500

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

- | | |
|-----------------------------|--------|
| 1 戸籍住民事務運営費 | 12,100 |
| 2 施設入所児童等特別支援事業 | 6,240 |
| 3 産婦人科急病診療事業 | 5,000 |
| 4 自然エネルギー等利用設備設置促進事業 | 23,600 |
| 5 緊急雇用創出事業 | 43,100 |
| 6 政令指定都市移行記念事業
さがみはらフェスタ | 15,000 |
| 7 学校情報教育推進事業 | 14,900 |
| 8 展示・教育普及事業経費 | 74,400 |

橋本駅、相模大野駅周辺に証明書自動交付機を各1台設置するもの
子ども手当の支給対象とならない児童福祉施設に入所する児童等に対し、相当分を助成するもの
産婦人科急病診療事業を年末年始まで拡大するもの
地球温暖化対策推進のため、太陽光発電設備の導入支援を追加して実施するもの
雇用・就業機会を創出するため、緊急雇用創出事業臨時特例交付金を財源とした事業(14事業)を追加実施するもの
会場の相模総合補給廠返還予定地における警備費、設営費等を追加するもの
新学習指導要領に対応する小学校のデジタル英語教材の開発を文部科学省より受託するもの
博物館の天文常設展示のリニューアル整備を行うもの

*債務負担行為の設定

- | |
|---------------------|
| 1 生活交通確保対策補助金 |
| 限度額 83,400千円 |
| 期間 平成22年度から平成23年度まで |

国・県補助制度を活用して、生活交通である路線バス2路線の維持・確保を図るため、補助期間中の債務負担行為を設定するもの
--

□国民健康保険事業特別会計(事業勘定)

総額

75,000千円

*歳出予算

(単位：千円)

- | | |
|--------------------------------|--------|
| 1 一般事務費(国保連システム最適化に係るシステム改修経費) | 75,000 |
|--------------------------------|--------|

レセプト電子化に向けた国保連合会の情報システムの統一化への対応として、本市システムの改修を行うもの

□介護保険事業特別会計

総額

153,000千円

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

- | | |
|-------------------|---------|
| 1 高額医療合算介護サービス費 | 133,364 |
| 2 高額医療合算介護予防サービス費 | 3,641 |

要介護者に対する高額医療合算介護サービス費の支給に要する経費を追加するもの
要支援者に対する高額医療合算介護予防サービス費の支給に要する経費を追加するもの